

リストNo	05-023	施設コード	05196	
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設			
施設名	明神池運動公園			
所在(町名・番地)	浜名区宮口391-5			
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	公園	
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男	
	施設	浜名区・まちづくり推進課	課長名 山本 佳弘	
設置根拠(法)	—			
条例	浜松市都市公園条例			
設置目的	野球やテニスなどを通して、市民および地域スポーツの振興、また、市民の健康増進・生活文化の向上を図るために設置			
主な利用者	一般市民やスポーツ団体			
運営形態	指定管理者			
指定管理または包括管理委託等の期間	2024/04/01 ~			
管理者名	(公財)浜松市スポーツ協会グループ			
開館時間	9:00 ~ 21:00			
建物情報	総延床面積	7,458.62	土地面積 45,344.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	2		うち所有面積 37,973.00
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	-		うち借地面積 7,371.00
	建築年月日(主要建物)	1990/2/26		
経過年数(主要建物)	34	代表地目(現況地目) 公園		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	1,008,116	—	1,008,116
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	705,000	—	705,000
	市債	—	—	—
一般財源	303,116	—	—	303,116
特記事項	—			



項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	6,045	6,299	6,366
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	807	813	739
	収入計(A)	6,852	7,112	7,105
支出(千円)	人件費	9,398	9,149	8,738
	物件費(委託料)	1,908	2,028	1,908
	維持補修費(修繕費)	3,026	854	4,721
	物件費(光熱水費)	3,381	3,413	2,196
	物件費(借地料)	948	998	1,051
支出計(B)	18,661	16,442	18,614	
行政コスト(B-A)		11,809	9,330	11,509
収支前年比		126.57	81.07	108.68
(参考)指定管理料		9,330	9,330	9,330
(参考)減価償却費		29,836	29,836	29,836
利用状況	利用コマ数/年	8,196	8,612	8,450
	利用可能コマ数/年	20,707	20,453	20,200
	施設利用者数/年	58,841	64,473	60,323
	開館日数/年	359	359	358
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	287,423	90,614	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2016	スコアボード塗装他改修工事	13,478			
	2015	野球防球ネット整備工事	49,935			
	2011	野球防球ネット設置工事	2,730			

近隣施設					
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)	
	その他の分類	15-136	鹿玉中学校	生活	0.5
		15-084	鹿玉小学校	生活	0.7
07-061		鹿玉イーグルクラブ	生活	0.7	
08-062		宮口幼稚園	生活	1.0	
14-091		鹿玉分団宮口	コミュニティ	1.1	
13-065		宮口団地	地域	1.1	
04-011		あらたまの湯	市域	1.1	
20-013		浜北環境センター	地域	1.2	



基本情報	リストNo	05-023	施設コード	05196	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	明神池運動公園			施設	浜名区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		野球やテニスなどを通して、市民および地域スポーツの振興、また、市民の健康増進・生活文化の向上を図るために設置					
		主な業務内容	貸し施設				
		主な利用者	一般市民やスポーツ団体				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		利用者は、年度毎に多少の推移はあるが、需要は確保されている				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		安定した利用者で推移すると予想される。				
	特記事項		地域人口も増えている。				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業②		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④	—	2023	—	—	—		
		2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	開設後30年以上経過し、施設設備の損傷・故障等が発生している。					
	対応策	優先順位を付けて計画的に修繕を実施し、施設の機能維持に努める。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	1,583	1,251	1,543	1人当たりのコスト(円)	201	145	191
	施設利用率(%)	39.6	42.1	41.8	1開館日当たりのコスト(円)	32,894	25,989	32,148
	1日当たり利用者(人)	164	180	169	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	複合化	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他	—	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・当面適切な維持管理に努める。</li> <li>・四ツ池公園運動施設の基本構想や市内野球場整備の動向を踏まえ、本施設のあり方を検討していく。</li> </ul>						



基本情報	リストNo	05-024	施設コード	01977	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	天竜ボート場艇庫			施設	天竜区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		ボート競技を通じて市民の健康増進を図り、健全な余暇活動を促進するとともに、ボート大会を通じて市民交流に資するため。					
		主な業務内容	施設、備品使用許可、施設維持管理業務				
		主な利用者	ボート競技者、ボート愛好団体、一般市民、市内外の小中学生(ボート教室)				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		大会や合宿等の一定の需要があり、利用者数は安定している。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		現存の利用者は確保できると予想している。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		ボートフェスティバルin天竜	2023	228	—	150	
			2022	145	—	80	
			2021	—	—	—	
事業②		全国高等学校選抜ローイング大会	2023	11,504	—	515	
			2022	10,487	—	516	
事業③		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業④	—	2023	—	—	—		
		2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	建設から30年が経過し、主に建物の外面において、老朽化が進んでいる。特に建物の鉄骨部分について、錆による劣化が多く見られる。また、艇庫内のボート等の備品についても経年劣化が進んでいる。立地や主な利用競技が限られているため、長期的な施設利用者確保に対策が求められる。					
	対応策	ボート場という特殊な施設のため、運営には専門的な知識・経験が必要不可欠である。指定管理者が実施している日常点検・定期点検の結果等を参考にし、必要部分の改修を計画的に実施していく。また、備品についても計画的に更新していくことで施設利用に支障がないようにしていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	8,087	4,951	7,827	1人当たりのコスト(円)	2,954	1,082	1,860
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	31,081	19,028	30,084
	1日当たり利用者(人)	11	18	16	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
（縦軸）利用状況、前年収支比率等による評価	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
当面適切な維持管理に努める。								

リストNo	05-025	施設コード	01995	
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設			
施設名	天竜体育館			
所在(町名・番地)	天竜区二俣町二俣501			
利用者の圏域別分類等	地域	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男	
	施設	天竜区・まちづくり推進課	課長名 佐々木 豊	
設置根拠(法)	—			
条例	浜松市総合体育館条例			
設置目的	バレーボール、卓球、インディアカ等を通じて体育及びスポーツの振興を図り、文化の向上に資するため。			
主な利用者	市内及び地域の住民(個人、団体、スポーツ少年団等)			
運営形態	指定管理者			
指定管理または包括管理委託等の期間	2024/04/01 ~			
管理者名	(公財)浜松市スポーツ協会グループ			
開館時間	9:00 ~ 21:30			
建物情報	総延床面積	1,397.00	土地面積 4,082.59	
	構造(主要建物)	鉄骨造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(Is値)(主要建物)	0.88		
	耐震工事(主要建物)	-		
	建築年月日(主要建物)	1972/3/20		
経過年数(主要建物)	52	うち所有面積 4,082.59	うち借地面積 0.00	
用途地域	第二種住居地域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	52,500	—	52,500
	国・県	8,500	—	8,500
	寄付金	—	—	—
	その他	44,000	—	44,000
	市債	—	—	—
一般財源	—	—	—	
特記事項	・R4.4~R6.3まで大規模改修工事のため、休館。			



項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	5,736
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	844
	収入計(A)	0	0	6,580
支出(千円)	人件費	0	0	11,029
	物件費(委託料)	0	57	4,444
	維持補修費(修繕費)	0	0	894
	物件費(光熱水費)	0	183	4,108
	物件費(借地利)	0	0	0
支出計(B)	0	240	20,475	
行政コスト(B-A)		0	240	13,895
収支前年比		0.00	1.73	140.69
(参考)指定管理料		0	0	15,728
(参考)減価償却費		21	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	5,043
	利用可能コマ数/年	—	—	9,088
	施設利用者数/年	—	—	16,269
	開館日数/年	—	—	359
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
クラス数	—	—	—	
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	139,003	638	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2023	令和4年度 大規模改修工事(電気設備工事)	42,243			
2023	令和4年度 大規模改修工事(機械設備工事)	45,979			
2023	令和4年度 大規模改修工事(建築工事)	334,400			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-030	天竜武道館	地域	0.1
05-044	天竜庭球場トイレ	小規模等	1.5
05-029	船明ダム運動公園(体育施設)	地域	1.8
05-028	天竜B&G海洋センター	地域	1.8
14-025	天竜消防署	地域	0.1
01-024	天竜区役所南館	地域	0.1
09-010	天竜保健福祉センター	地域	0.1
01-022	天竜区役所	地域	0.1
18-010	天竜防災センター	地域	0.2
13-083	大谷団地	地域	0.3
14-097	天竜第4分団栄町	コミュニティ	0.5
04-025	内山真龍資料館	地域	0.5



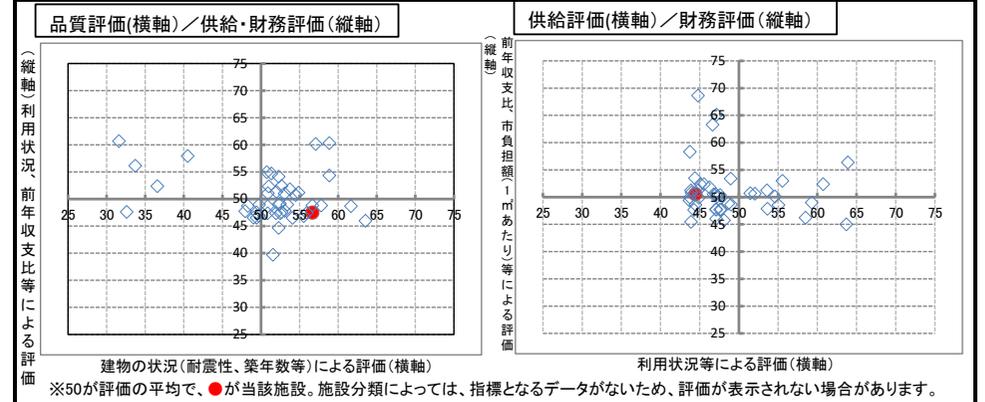
基本情報	リストNo	05-025	施設コード	01995	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	天竜体育館			施設	天竜区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		バレーボール、卓球、インディアカ等を通じて体育及びスポーツの振興を図り、文化の向上に資するため。					
		主な業務内容	施設使用許可、施設維持管理業務				
		主な利用者	市内及び地域の住民(個人、団体、スポーツ少年団等)				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後、施設の改修を進めていくことでニーズは増加すると予想される。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2023	—	のべ募集人員	参加者数	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業②		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業④	—	2023	—	—	—		
		2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	竣工から45年以上が経過しており、施設の老朽化が顕著であった。					
	対応策	2022年12月から施設設備を一新する大規模改修に着手し、2024年3月に完了。2024年4月から施設運営を再開し、地域のスポーツ振興を図っていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	0	172	9,946	1人当たりのコスト(円)	—	—	854	
	施設利用率(%)	—	—	55.5	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	38,705	
	1日当たり利用者(人)	—	—	45	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)						
参考	利用者 の 圏域 毎 の 方 向 性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
		<p>利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。</p>				<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>			
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
当面適切な維持管理に努める。									



基本情報	リストNo	05-026	施設コード	01501	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	
	施設名	水窪総合体育館			施設	天竜区・まちづくり推進課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資するために設置する。						
		主な業務内容	施設利用許可、施設利用料金徴収、施設維持管理業務					
		主な利用者	市内及び地域の住民(個人、団体)、小中高等学校の児童、生徒等					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか 一定の利用があり、需要は確保されている。							
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測 人口減少、少子高齢化が進んでおり、今後需要が変化していく可能性がある。							
	特記事項 —							
主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2023	—	—	のべ募集人員	参加者数	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
	事業②	—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
	事業③	—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
	事業④	—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	今後は人口減、少子高齢化の影響により若年層の利用が減少することが予想されるため、中高年層の利用促進を図っていく必要がある。また、施設・備品の経年劣化が徐々に進んでおり、今後は計画的な修繕、購入等が必要となると考える。						
	対応策	利用者の要望に沿った多彩な自主事業を開催することで、幅広い年齢層の利用者を取り込んでいく。定期的な施設・備品の点検により早期に不具合箇所を発見、修繕することで、施設の機能を維持していく。また、改修計画を作成し、安定かつ持続的な施設運営を進める。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—				
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民生活導入	—							

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	5,942	6,512	6,488	1人当たりのコスト(円)	1,366	1,725	1,983
	施設利用率(%)	8.4	7.3	6.0	1開館日当たりのコスト(円)	43,014	47,684	—
	1日当たり利用者(人)	31	28	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—



**利用者の圏域毎の方向性**

利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。

**利用用途別分類毎の方向性**

これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。

個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他
当面適切な維持管理に努める。						



基本情報	リストNo	05-027	施設コード	02005	所管課	本庁	産業部林業振興課
	施設名	天竜林業体育館			施設	産業部林業振興課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	森林管理を通じた環境対応社会への貢献					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		林業従業者等の健康の増進と健全な余暇活動の促進、林業の振興を図る。					
		主な業務内容	体育館及び器具の貸出し業務				
		主な利用者	隣接の「湖畔の家」・「漕艇場」利用者及び地域のスポーツ団体、宿泊訓練の小中学生等				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		学校の合宿等利用客が固定化されつつある。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		現状で推移した場合、増減は少ないと見込まれる。				
	特記事項		季節的な変動が大きい。				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2023	—	のべ募集人員	参加者数	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業②		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
	2021		—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	老朽化により設備等の故障が発生している。一定規模の修繕については指定管理者負担で行っているものの、大規模な修繕が発生した場合には市で実施する必要がある。					
	対応策	計画的な修繕により対応している。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	指定管理者導入施設						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	4,024	4,006	3,881	1人当たりのコスト(円)	1,124	1,511	1,897
	施設利用率(%)	13.3	9.3	4.5	1開館日当たりのコスト(円)	6,390	6,402	6,283
	1日当たり利用者(人)	6	4	3	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
参考指標								
	<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>							
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
<p>当面適切な維持管理に努める。更新時には利用状況を踏まえ統廃合を検討する。</p>								

リストNo	05-028	施設コード	01974	
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設			
施設名	天竜B&G海洋センター			
所在(町名・番地)	天竜区二俣町阿蔵330-2			
利用者の圏域別分類等	地域	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男	
	施設	天竜区・まちづくり推進課	課長名 佐々木 豊	
設置根拠(法)	—			
条例	浜松市B&G海洋センター条例			
設置目的	市民の健康増進と青少年の健全な育成を図るために設置する。			
主な利用者	市内外及び地域の住民、小中高等学校の児童、生徒等			
運営形態	指定管理者			
指定管理または包括管理委託等の期間	2021/04/01 ~			
管理者名	スポーツプラザ報徳・中部ビル保養共同事業体			
開館時間	9:00 ~ 20:30			
建物情報	総延床面積	1,601.11	土地面積 4,652.58	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	-		
	建築年月日(主要建物)	1998/1/30		
経過年数(主要建物)	26	うち所有面積 4,652.58		
用途地域	準住居地域			
財源	区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
	設置事業費	—	—	—
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
特記事項	市債			
	一般財源			
特記事項	・R5.4.24 機械設備点検のため臨時休館 ・R5.6.26 機械設備点検のため臨時休館 ・R5.10.1~R5.10.7までプール清掃による臨時休館 ・R5.11.27 空調設備点検のため臨時休館 ・R5.12.29~R6.1.3 年末年始のため休館			



項目	2023	2022	2021	
収入(千円)	使用料・手数料	15,670	13,085	12,131
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	2,123	295	291
	収入計(A)	17,793	13,380	12,422
支出(千円)	人件費	20,118	18,709	16,745
	物件費(委託料)	2,675	2,893	2,715
	維持補修費(修繕費)	1,809	5,467	3,227
	物件費(光熱水費)	9,678	10,423	8,567
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	34,280	37,492	31,254	
行政コスト(B-A)	16,487	24,112	18,832	
収支前年比	68.38	128.04	110.18	
(参考)指定管理料	17,160	17,280	18,060	
(参考)減価償却費	16,893	16,893	16,893	
利用状況	利用コマ数/年	1,118	1,113	1,066
	利用可能コマ数/年	4,872	4,634	4,606
	施設利用者数/年	66,519	56,380	50,568
	開館日数/年	348	347	347
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	9,687	328,647	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2020	外壁・屋根及び内部改修工事(建築工事)	67,197			
2020	外壁・屋根及び内部改修工事(機械設備工事)	85,209			
2016	プール照明改修工事	4,801			
2014	外調機・遠赤外線ヒーター更新工事	31,320			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-025	天竜体育館	地域	1.8
05-030	天竜武道館	地域	1.9
同分類			
その他の分類			
26-033	阿蔵中継ポンプ場	—	0.0
13-084	天神団地	地域	0.4
03-016	天竜壬生ホール	地域	0.8
04-012	秋野不矩美術館	市域	0.9
08-082	二俣幼稚園	生活	0.9
03-058	二俣ふれあいセンター	生活	0.9
21-005	天竜斎場	地域	1.0
13-085	田組西団地	地域	1.1



基本情報	リストNo	05-028	施設コード	01974	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	天竜B&G海洋センター			施設	天竜区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		市民の健康増進と青少年の健全な育成を図るために設置する。					
		主な業務内容	施設利用許可、施設利用料金徴収、施設維持管理業務				
		主な利用者	市内外及び地域の住民、小中高等学校の児童、生徒等				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用があり、需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		人口減、少子高齢化が進んでいるが、健康志向の高まりから現状と同等の利用が見込まれる。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業②		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
	2021		—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	プール施設の特性上、塩素等の影響による機械設備の腐食が発生しやすく、日常点検及び計画的な修繕が重要となっている。また、プール室に木材が使用されていることから、定期的な点検実施が必要である。					
	対応策	施設・備品の日常点検、定期点検により早期に不具合箇所を発見することで、計画的に修繕を行い、施設の機能を維持していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	10,297	15,060	11,762	1人当たりのコスト(円)	248	428	372
	施設利用率(%)	22.9	24.0	23.1	1閉館日当たりのコスト(円)	47,376	69,487	54,271
	1日当たり利用者(人)	191	162	146	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)			供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
参考	利用者の方角性		利用者の圏域毎の方角性					
	利用用途別分類毎の方角性		利用用途別分類毎の方角性					
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
<p>・当面適切な維持管理に努める。</p> <p>・指定管理者の更新時には利用状況を踏まえ統廃合や規模適正化の検討をする。</p>								

リストNo	05-029	施設コード	01086	
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設			
施設名	船明ダム運動公園(体育施設)			
所在(町名・番地)	天竜区船明2649			
利用者の圏域別分類等	地域	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男	
	施設	天竜区・まちづくり推進課	課長名 佐々木 豊	
設置根拠(法)	都市公園法			
条例	浜松市都市公園条例			
設置目的	都市公園施設として、野球、陸上、グラウンドゴルフ等を通じて公共福祉の増進に資するため。			
主な利用者	大学・高校・中学校野球部、野球団体、スポーツ少年団、市内及び地域の住民			
運営形態	指定管理者			
指定管理または包括管理委託等の期間	2024/04/01 ~			
管理者名	(公財)浜松市スポーツ協会グループ			
開館時間	8:30 ~ 17:00			
建物情報	総延床面積	4,001.40	土地面積 57,922.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	-		
	建築年月日(主要建物)	1992/3/20		
用途地域	市街化調整区域	土地面積	57,922.00	
		うち所有面積	57,922.00	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	253,902	-	253,902	
財源	国・県	27,586	-	27,586
	寄付金	-	-	-
	その他	-	-	-
	市債	220,630	-	220,630
	一般財源	5,686	-	5,686
特記事項	・維持管理経費は、リストNo.5-44「天竜庭球場」に一括計上			



項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	74	80
	収入計(A)	0	74	80
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	233
	維持補修費(修繕費)	693	0	3,486
	物件費(光熱水費)	0	0	17
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	693	0	3,736	
行政コスト(B-A)		693	-74	3,656
収支前年比		-936.49	-2.02	-3072.27
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		10,375	10,375	10,375
利用状況	利用コマ数/年	1,447	1,475	1,433
	利用可能コマ数/年	2,465	2,481	2,481
	施設利用者数/年	29,670	33,580	25,865
	開館日数/年	360	359	359
	施設定員数	-	-	-
	図書貸出冊数/年	-	-	-
	蔵書数	-	-	-
	入居戸数	-	-	-
	全戸数	-	-	-
	クラス数	-	-	-
生徒数	-	-	-	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	109,355	-	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2020	トレーニングセンター外壁改修工事	7,468			
2020	トレーニングセンター、レストハウス屋根改修工事	21,440			
2019	船明ダム運動公園野球場スタンド床防水改修工事	17,853			
2017	浜松市船明ダム運動公園下水道切替工事	25,113			
2017	浜松市船明ダム運動公園野球場人工芝改修工事	102,055			
2010	スコアボード塗装工事	3,136			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-044	天竜庭球場トイレ	小規模等	1.8
05-030	天竜武道館	地域	1.8
05-025	天竜体育館	地域	1.8
14-099	天竜第5分団船明下	コミュニティ	0.5
16-012	天竜学校給食センター	地域	0.6
14-100	天竜第5分団船明上	コミュニティ	0.6
14-116	天竜第8分団米沢	コミュニティ	1.3
04-025	内山真龍資料館	地域	1.3
15-097	光明小学校	生活	1.5
13-083	大谷団地	地域	1.6
15-141	光が丘中学校	生活	1.7



基本情報	リストNo	05-029	施設コード	01086	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	
	施設名	船明ダム運動公園(体育施設)				施設	天竜区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
複合施設		船明ダム運動公園(都市公園)						
関連政策名 生涯スポーツを楽しむ機会の拡大								
施設運営分析	設置目的(再掲)							
	都市公園施設として、野球、陸上、グラウンドゴルフ等を通じて公共福祉の増進に資するため。							
	主な業務内容	施設利用許可、施設利用料金徴収、施設維持管理業務						
	主な利用者	大学・高校・中学校野球部、野球団体、スポーツ少年団、市内及び地域の住民						
	設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	大会が定期的に開催されており、今後のニーズも安定していると予想される。						
	特記事項	—						
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況		
		事業①	—	2023	—	のべ募集人員	参加者数	—
2022				—	—	—	—	
2021				—	—	—	—	
事業②		—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
	2021		—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の建設から30年以上が経過し、随所に不具合箇所が見受けられる。今後、計画的な修繕・改修及び購入等が必要である。						
	対応策	定期的な施設・備品の点検により早期に故障箇所を発見、修繕することで施設の機能を維持していく。利用者からの改修要望に関しては施設の安全性を第一に優先順位を決め、できるだけ早い段階で計画的に進めていく。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
統廃合		—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民生活導入	—							

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	173	-18	914	1人当たりのコスト(円)	23	-2	141
	施設利用率(%)	58.7	59.5	57.8	1開館日当たりのコスト(円)	1,925	-206	10,184
	1日当たり利用者(人)	82	94	72	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)			供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
参考	<p>縦軸) 利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>横軸) 前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>							
	利用者の圏域毎の方向性	<p>利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。</p>						
利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>							
個別方針	1資産の見直し	複合化	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他	—	
<p>・当面適切な維持管理に努める。 ・四ツ池公園運動施設の基本構想や市内野球場整備の動向を踏まえ、本施設のあり方を検討していく。</p>								



基本情報	リストNo	05-030	施設コード	02003	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	天竜武道館		施設	天竜区・まちづくり推進課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		柔道、剣道等を通じて市民の心身の健全な発達を図る。					
		主な業務内容	施設使用許可、施設使用料金徴収、施設維持管理業務				
		主な利用者	市内及び地域の住民(個人、団体、スポーツ少年団等)				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		人口減、少子高齢化が進んでいるが健康志向の高まりから現状維持が予想される。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業②		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	今後は、人口減、少子高齢化の影響により若年層の利用が減少することが予想され、中高年層及び他地域からの利用促進を図っていく必要がある。また竣工後30年以上が経過しており、施設・備品の経年劣化が見受けられる。特に床の劣化が進んでおり、計画的な対応が必要とされる。その他の部分についても今後、計画的な修繕、改修、購入等が必要となる。					
	対応策	利用者の要望に沿った多彩な自主事業を開催することで、幅広い年齢層の利用者を取り込んでいく。安定的な施設・備品の点検により早期に故障箇所を発見、修繕することで、施設の機能を維持していく。また、改修計画を作成し、安定かつ持続的な施設運営を進める。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	0	-22	1,916	1人当たりのコスト(円)	0	-1	121	
	施設利用率(%)	28.4	31.7	19.1	1開館日当たりのコスト(円)	0	-31	2,702	
	1日当たり利用者(人)	33	37	22	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)						
参考	利用者 の 圏域 毎 の 方 向 性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>							
		1資産の見直し	複合化	—	—	—	—	—	
2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—		
・当面適切な維持管理に努める。									

リストNo	05-031	施設コード	00890	
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設			
施設名	佐久間瞑想館			
所在(町名・番地)	天竜区佐久間町浦川2329-2			
利用者の圏域別分類等	地域	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男	
	施設	天竜区・まちづくり推進課	課長名 佐々木 豊	
設置根拠(法)	—			
条例	浜松市武道場条例			
設置目的	弓道を通じて、市民の心身の健全な発達を図るために設置する。			
主な利用者	市内及び地域の住民(個人、団体)、中等高等学校の生徒等			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	9:00～21:00			
建物情報	総延床面積	343.00	土地面積 1,830.61	
	構造(主要建物)	鉄骨造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		
	耐震工数(主要建物)	-		
	建築年月日(主要建物)	1992/7/2		
土地情報	うち所有面積	81.51		
	うち借地面積	1,749.10		
代表地目(現況地目)	宅地			
用途地域	都市計画区域外			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	54,172	—	54,172
	国・県	28,000	—	28,000
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	26,172	—	26,172	
特記事項	—			



項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	76	64	97
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	76	64	97
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	189	182	175
	維持補修費(修繕費)	347	941	162
	物件費(光熱水費)	52	76	79
	物件費(借地利)	273	273	273
支出計(B)	861	1,472	689	
行政コスト(B-A)		785	1,408	592
収支前年比		55.75	237.84	149.87
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,575	1,575	1,575
利用状況	利用コマ数/年	481	190	347
	利用可能コマ数/年	6,480	4,498	4,617
	施設利用者数/年	681	458	700
	開館日数/年	360	346	359
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	617	3,675	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	26-027	上市場農業集落排水処理施設	—	0.1
	08-075	浦川幼稚園	生活	0.5
	03-066	浦川ふれあいセンター	生活	0.6
	13-078	浦川団地	地域	0.7
	15-085	浦川小学校	生活	0.9
	14-134	佐久間第1分団柏古瀬	コミュニティ	1.0
	22-012	浜松市国民健康保険佐久間病院附属浦川診療所	生活	1.0
	25-018	旧浦川簡易水道	—	1.1



基本情報	リストNo	05-031	施設コード	00890	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	佐久間瞑想館		施設	天竜区・まちづくり推進課		
	人員数	正規職員(人)	—	金計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		弓道を通じて、市民の心身の健全な発達を図るために設置する。					
		主な業務内容	施設使用許可、施設使用料金徴収、施設維持管理業務				
		主な利用者	市内及び地域の住民(個人、団体)、中等高等学校の生徒等				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		近年、一定の利用があり、需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		人口減、少子高齢化が進んでいるが健康志向の高まりから一定の利用は確保できる。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業②		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	今後は人口減、少子高齢化の影響により若年層の利用が減少することが予想され、中高年層及び他地域からの利用促進を図っていく必要がある。また竣工後25年以上経過しており、施設・備品の経年劣化が見受けられる。特に矢取道等鉄骨部の錆化は著しく、早急な対応が必要とされる。その他の部分についても今後、計画的な修繕、改修、購入等が必要となる。					
	対応策	定期的な施設・備品の点検により早期に故障箇所を発見、修繕することで、施設の機能を維持していく。また、改修計画を作成し、安定かつ持続的な施設運営を進める。地元に限らず、市内外の幅広い年齢層の利用者を取り込んでいく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	2,289	4,105	1,726	1人当たりのコスト(円)	1,153	3,074	846
	施設利用率(%)	7.4	4.2	7.5	1開館日当たりのコスト(円)	2,181	4,069	1,649
	1日当たり利用者(人)	2	1	2	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>				
参考	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・当面適切な維持管理に努める。</li> <li>・利用状況をふまえ、管理・運営方法を検討する。</li> </ul>								



基本情報	リストNo	05-032	施設コード	00193	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	伊砂ボートパーク艇庫			施設	天竜区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		ボート競技を通じて市民の健康増進を図り、健全な余暇活動を促進するとともに、ボート大会を通じて市民交流に資するため。					
		主な業務内容	施設、備品使用許可、施設使用料金徴収、施設維持管理業務				
		主な利用者	県内高校ボート部、ボート愛好団体				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		大会や合宿等の一定の需要があり、利用者数は安定している。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		現在の利用者は確保できると予想している。				
	特記事項		—				
	主要事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2023	—	のべ募集人員	参加者数	—
			2022	—	—	—	—
			2021	—	—	—	—
事業②		—	2023	—	—	—	—
			2022	—	—	—	—
			2021	—	—	—	—
事業③		—	2023	—	—	—	—
			2022	—	—	—	—
			2021	—	—	—	—
事業④		—	2023	—	—	—	—
			2022	—	—	—	—
	2021		—	—	—	—	
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の建設から20年が経過し、今後、徐々に設備の更新又は改修等が必要な箇所が発生することが予想される。また、艇庫内のボート等の備品についても経年劣化が進み、長期的な施設利用を確保するために対策が求められる。					
	対応策	ボート場という特殊な施設のため、運営には専門的な知識・経験が必要不可欠である。指定管理者が実施している日常点検・定期点検の結果等を参考にし、必要部分の改修を計画的に実施していく。また、備品についても計画的に更新していくことで施設利用に支障がないようにしていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	0	0	0
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	0	0	0
	1日当たり利用者(人)	4	1	4	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)						
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価								
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)				利用状況等による評価(横軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
<ul style="list-style-type: none"> <li>・当面適切な維持管理に努める。</li> <li>・低利用施設の活用方法を検討する。</li> </ul>								

リストNo	05-034	施設コード	00238	
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設			
施設名	奥山体育センター			
所在(町名・番地)	浜名区引佐町奥山1550-1			
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男	
	施設	浜名区・北行政センター	課長名 堤 信弘	
設置根拠(法)	—			
条例	浜松市総合体育館条例			
設置目的	体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資する(浜松市総合体育館条例第1条)			
主な利用者	市内外及び地域の住民、スポーツ団体			
運営形態	指定管理者			
指定管理または包括管理委託等の期間	2020/04/01 ~			
管理者名	東海ビル管理(株)			
開館時間	9:00 ~ 21:30			
建物情報	総延床面積	1,387.90	土地面積 6,444.97	
	構造(主要建物)	鉄骨造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	-		
	建築年月日(主要建物)	1984/2/15		
経過年数(主要建物)	40	うち所有面積 6,444.97	うち借地面積 0.00	
用途地域	都市計画区域外			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	78,047	—	78,047
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	78,047	—	78,047	
特記事項	・指定管理施設従業員数、人件費、運営経費は、No.5-18引佐総合体育館に一括計上。 ・維持管理費の一部は、No.5-17細江体育センターへ計上。			



項目	2023	2022	2021	
収入(千円)	使用料・手数料	532	412	299
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	43	58	36
	収入計(A)	575	470	335
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	647	807	721
	維持補修費(修繕費)	129	225	0
	物件費(光熱水費)	655	755	598
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	1,431	1,787	1,319	
行政コスト(B-A)	856	1,317	984	
収支前年比	65.00	133.84	110.07	
(参考)指定管理料	1,266	1,266	1,266	
(参考)減価償却費	3,860	3,860	3,860	
利用状況	利用コマ数/年	3,802	3,889	3,781
	利用可能コマ数/年	19,626	23,190	19,626
	施設利用者数/年	9,723	9,453	8,434
	開館日数/年	360	359	359
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B/S情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	66,064	47,604	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
14-074	引佐第2分団尾沢	コミュニティ	0.0
08-049	奥山幼稚園	生活	0.5
15-059	奥山小学校	生活	0.5



基本情報	リストNo	05-034	施設コード	00238	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	
	施設名	奥山体育センター			施設	浜名区・北行政センター		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資する(浜松市総合体育館条例第1条)						
		主な業務内容	施設利用許可、施設利用料金徴収、施設維持管理業務					
		主な利用者	市内外及び地域の住民、スポーツ団体					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	少子高齢化が進んでおり、今後需要が変化していく可能性がある。					
		特記事項	—					
主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2023	—	—	のべ募集人員	参加者数	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
	事業②	—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
	事業③	—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
	事業④	—	2023	—	—	—	—	
2022			—	—	—	—		
2021			—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	築30年以上経過し全体的に老朽化が進行している。屋根及び壁面からの雨水浸入に起因する雨漏りが発生しているため早期の修繕が必要となっている。						
	対応策	雨漏りに対しては応急修繕を行い、施設長寿命化のための大規模修繕を早期に実施する。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	類似施設が近隣にないため難しい		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
統廃合		—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民活導入	平成28年度に指定管理者制度を導入済み。							

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	617	949	709	1人当たりのコスト(円)	88	139	117
	施設利用率(%)	19.4	16.8	19.3	1開館日当たりのコスト(円)	2,378	3,669	2,741
	1日当たり利用者(人)	27	26	23	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>地元や周辺住民が生涯学習やレクリエーションの拠点として利用している施設は、地域の実情を踏まえた上で、サービス提供の充実や維持管理コストの縮減、利用環境の向上のバランスを図りつつ、協働センターやふれあいセンターなどの地区の中心となる施設を拠点施設として位置づけ、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。小中学校や保育園・幼稚園は、別途、利用用途別分類によるものとし、それ以外の施設は、利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
	<p>・当面適切な維持管理に努める。                  ・指定管理者の更新時には、利用状況を踏まえ統廃合や規模適正化の検討をする。</p>							

リストNo	05-035	施設コード	02800	
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設			
施設名	龍山健康増進センター			
所在(町名・番地)	天竜区龍山町戸倉217-1			
利用者の圏域別分類等	生活	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男	
	施設	天竜区・まちづくり推進課	課長名 佐々木 豊	
設置根拠(法)	—			
条例	浜松市総合体育館条例			
設置目的	体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資するために設置する。			
主な利用者	市内及び地域の住民(個人、団体、スポーツ少年団等)			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	9:00 ～ 21:30			
建物情報	総延床面積	924.90	土地面積 4,765.76	
	構造(主要建物)	鉄骨造		
	地上階数(主要建物)	2		
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	-		
	建築年月日(主要建物)	1982/3/31		
経過年数(主要建物)	42	うち所有面積 897.00	うち借地面積 3,868.76	
用途地域	都市計画区域外			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	172,991	—	172,991	
財源	国・県	120,000	—	120,000
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	52,991	—	52,991
特記事項	—			



項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	47	35	6
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	47	35	6
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	471	432	427
	維持補修費(修繕費)	707	650	242
	物件費(光熱水費)	219	226	215
	物件費(借地料)	469	469	469
支出計(B)	1,866	1,777	1,353	
行政コスト(B-A)	1,819	1,742	1,347	
収支前年比	104.42	129.32	89.86	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	0	0	0	
利用状況	利用コマ数/年	100	92	30
	利用可能コマ数/年	4,680	4,667	4,567
	施設利用者数/年	675	607	416
	開館日数/年	360	359	359
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	2,780	0	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2019	浜松市龍山健康増進センター屋根改修工事	7,845			
2017	吊り天井落下防止対策工事	23,783			
2005	屋根塗装改修工事	2,940			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-047	龍山総合運動場管理棟	小規模等	0.2
18-013	旧龍山郷土文化保存伝習施設	地域	0.0
13-089	戸倉団地定住促進住宅	地域	0.7
13-088	戸倉団地特定公共賃貸住宅	地域	0.7
13-080	戸倉団地	地域	0.7
14-129	佐久間第2分団大嶺車庫	コミュニティ	0.8
22-010	龍山歯科診療所	生活	1.0
01-026	龍山支所	地域	1.1
18-074	旧龍山第一小学校	地域	1.2

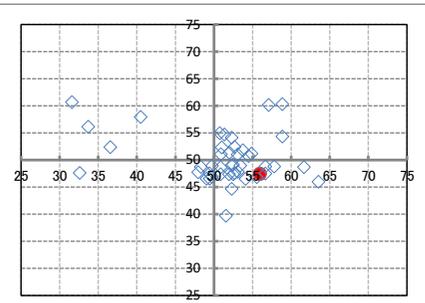
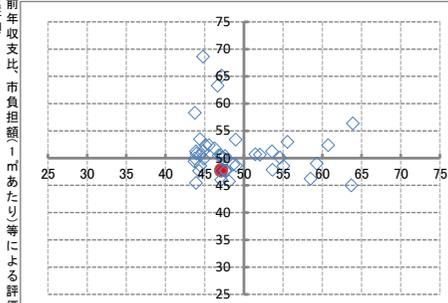


基本情報	リストNo	05-035	施設コード	02800	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	龍山健康増進センター			施設	天竜区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資するために設置する。					
		主な業務内容	施設使用許可、施設維持管理業務				
		主な利用者	市内及び地域の住民(個人、団体、スポーツ少年団等)				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		近年、一定の利用があり、需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		人口減、少子高齢化が進んでおり、今後需要が減少する可能性がある。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業②		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
	2021		—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	竣工後35年以上経過しており、施設・設備等の経年劣化が見受けられる。					
	対応策	定期的な施設・設備等の点検により早期に故障箇所を発見、修繕することで、施設の機能を維持していく。また、改修計画を作成し、安定かつ持続的な施設運営を進める。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	1,967	1,883	1,456	1人当たりのコスト(円)	2,695	2,870	3,238
	施設利用率(%)	2.1	2.0	0.7	1開館日当たりのコスト(円)	5,053	4,852	3,752
	1日当たり利用者(人)	2	2	1	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)					
（縦軸）利用状況、前年収支比率等による評価								
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	<p>地元や周辺住民が生涯学習やレクリエーションの拠点として利用している施設は、地域の実情を踏まえた上で、サービス提供の充実や維持管理コストの縮減、利用環境の向上のバランスを図りつつ、協働センターやふれあいセンターなどの地区の中心となる施設を拠点的施設として位置づけ、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。小中学校や保育園・幼稚園は、別途、利用用途別分類によるものとし、それ以外の施設は、利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	複合化	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
<p>・当面適切な維持管理に努める。 ・鍵の管理など施設の運営方法を検討する。</p>								



基本情報	リストNo	05-037	施設コード	01499	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	水窪小畑プール管理棟			施設	天竜区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		水泳を通じて、市民の心身の健全な発達を図るため設置する。					
		主な業務内容	施設使用許可、施設維持管理業務				
		主な利用者	市内及び地域の住民、小中高等学校の児童、生徒等				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		近年、一定の利用があり、需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		人口減、少子高齢化が進んでおり、今後需要が減少する可能性がある。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業②		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
	2021		—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	竣工後30年を経過しており、施設・備品の経年劣化が見受けられるため、今後、計画的な修繕、改修、購入等が必要となる。					
	対応策	定期的な施設・備品の点検により早期に故障箇所を発見、修繕することで、施設の機能を維持していく。また、改修計画を作成し、安定かつ持続的な施設運営を進める。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	24,634	22,500	16,890	1人当たりのコスト(円)	2,270	2,396	1,729
	施設利用率(%)	91.3	90.5	94.4	1開館日当たりのコスト(円)	43,913	43,929	38,472
	1日当たり利用者(人)	19	18	22	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)					
参考指標								
	<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>							
個別方針	利用者の圏域毎の方向性	他の類似施設の運営手法の整合性や地域の実情を十分に考慮した上で、利用者や利用団体などの理解を得ながら利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。</p> <p>更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。</p> <p>また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
個別方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当面適切な維持管理に努める。</li> <li>・改修時には利用状況をふまえて存廃について検討する。</li> </ul>							



基本情報	リストNo	05-038	施設コード	02279	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	半田山グラウンドトイレ			施設	中央区・東行政センター	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		スポーツを通じて、市民の心身の健全な発達を図るため設置する(浜松市運動広場条例第1条)					
		主な業務内容	施設の貸出し				
		主な利用者	スポーツ少年団、中学校サッカー部、その他スポーツ団体 等				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		需要の維持または拡大が予想される。				
	特記事項		地域スポーツのスポーツ施設として必要不可欠である。				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業②		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
	2021		—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の老朽化により、排水設備等に不具合が生じている。					
	対応策	日常点検及び定期点検業務を徹底するとともに、計画的な修繕を行っていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	9,447	6,681	6,723	1人当たりのコスト(円)	13	8	6
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
・当面適切な維持管理に努める。利用状況を踏まえ存廃を検討する。								



基本情報	リストNo	05-039	施設コード	02743	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	雄踏グラウンドダックアウト			施設	中央区・西行政センター	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		スポーツを通じて、市民の心身の健全な発達を図るため。(浜松市運動広場条例第1条)					
		主な業務内容	施設の使用許可、使用にかかわる利用料金の徴収、維持管理業務				
		主な利用者	野球、サッカースポーツ少年団等				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も野球やサッカーの少年団の社会体育活動が見込まれる。				
	特記事項		地域の少子高齢化の進展。				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2023	—	のべ募集人員	参加者数	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業②		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
	2021		—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	経年劣化や塩害の影響で外周フェンスの老朽化が著しいため、安全に利用できるためにも外周フェンスの更新が急務である。					
	対応策	利用者への影響を最小限にするよう考慮しながら、早期の外周フェンス更新を目指す。また近隣に漁場があるが、夜間照明を利用した際の漁場への影響に配慮し、施設内樹木の剪定や防除剤樹幹注入等を行い、適切に管理していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	25,957	19,261	21,822	1人当たりのコスト(円)	72	67	88
	施設利用率(%)	34.4	25.9	22.0	1開館日当たりのコスト(円)	6,382	4,735	5,365
	1日当たり利用者(人)	88	71	61	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
	<p>（縦軸）利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>（横軸）前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				<p>（縦軸）前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価</p> <p>（横軸）利用状況等による評価</p>			
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
当面適切な維持管理に努める。								



基本情報	リストNo	05-040	施設コード	00934	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	
	施設名	細江総合グラウンド器具庫			施設	浜名区・北行政センター		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		スポーツを通じて、市民の心身の健全な発達を図る。(浜松市運動広場条例第1条)						
		主な業務内容	保管					
		主な利用者	グラウンド利用者					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり需要は確保されている。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子高齢化が進んでおり、今後需要が変化していく可能性がある。					
	特記事項		—					
主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2023	—	—	のべ募集人員	参加者数	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
	事業②	—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
	事業③	—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
	事業④	—	2023	—	—	—	—	
2022			—	—	—	—		
2021			—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	グラウンドと同時期に建築されているため、老朽化は進んでいる。						
	対応策	定期点検等行い、施設の機能を維持していく。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—				
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民活導入	平成28年度に指定管理者制度を導入済み。							

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	-24,602	-22,242	-8,451	1人当たりのコスト(円)	-99	-93	-43
	施設利用率(%)	19.4	19.1	19.7	1閉館日当たりのコスト(円)	-14,281	-12,947	-4,919
	1日当たり利用者(人)	145	139	116	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
	<p>（縦軸）利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>（横軸）前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				<p>（縦軸）利用状況等による評価(横軸)</p> <p>（横軸）建築物の状況(耐震性、築年数等)による評価(縦軸)</p>			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
<p>・当面適切な維持管理に努める。</p> <p>・指定管理者の更新時には、利用状況を踏まえ存続について検討する。</p>								



基本情報	リストNo	05-041	施設コード	00237	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	引佐運動広場管理棟			施設	浜名区・北行政センター	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		スポーツを通じて、市民の心身の健全な発達を図る(浜松市運動広場条例第1条)					
		主な業務内容	資材保管				
		主な利用者	市内外及び地域の住民、スポーツ団体				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子高齢化が進んでおり、今後需要が変化していく可能性がある。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2023	—	のべ募集人員	参加者数	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業②		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
	2021		—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	R7.4.1より北消防署への移管が決定しているため、施設廃止・所管替えの準備をしていく必要がある。					
	対応策	所管替えの手続きを進めるとともに、管理棟内の備品等を整理していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	○	—	—	R6年度末で廃止(R7年度に北消防署へ移管、消防施設用地となる予定)	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	令和2年度に指定管理者制度を導入済み。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	17,753	20,858	22,676	1人当たりのコスト(円)	219	270	336
	施設利用率(%)	24.5	30.8	26.8	1開館日当たりのコスト(円)	2,875	3,387	3,682
	1日当たり利用者(人)	13	13	11	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
	令和6年度をもって廃止する。							

リストNo	05-042	施設コード	00965	
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設			
施設名	三ヶ日運動場管理棟、トイレ			
所在(町名・番地)	浜名区三ヶ日町字志1320-5			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男	
	施設	浜名区・北行政センター	課長名 堤 信弘	
設置根拠(法)	—			
条例	浜松市運動広場条例			
設置目的	スポーツを通じて、市民の心身の健全な発達をはかる。(浜松市運動広場条例第1条)			
主な利用者	市内外及び地域の住民、スポーツ団体			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	9:00 ～ 21:00			
建物情報	総延床面積	241.49	土地面積 23,293.00	
	構造(主要建物)	鉄骨造		
	地上階数(主要建物)	2		
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	-		
	建築年月日(主要建物)	1987/8/30		
土地情報	うち所有面積	23,293.00		
	うち借地面積	0.00		
代表地目(現況地目)	学校用地			
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	19,615	—	19,615
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	19,615	—	19,615	
特記事項	—			



項目	2023	2022	2021	
収入(千円)	使用料・手数料	470	545	412
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	272	276	236
	収入計(A)	742	821	648
支出(千円)	人件費	350	350	350
	物件費(委託料)	246	395	395
	維持補修費(修繕費)	0	0	352
	物件費(光熱水費)	2,238	2,247	1,967
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	2,834	2,992	3,064	
行政コスト(B-A)	2,092	2,171	2,416	
収支前年比	96.36	89.86	118.61	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	660	660	660	
利用状況	利用コマ数/年	1,226	1,077	925
	利用可能コマ数/年	2,797	2,099	1,885
	施設利用者数/年	40,917	63,215	46,089
	開館日数/年	359	359	359
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	318,510	2,878	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2021	駐車場舗装修繕工事	13,460			
2010	下水道接続工事	4,426			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-019	三ヶ日弓道場	地域	1.5
15-130	三ヶ日中学校	生活	0.0
26-019	三ヶ日浄化センター	—	0.2
18-065	旧三ヶ日保健センター別館	地域	0.4
01-018	三ヶ日支所	地域	0.5
14-020	北消防署三ヶ日出張所	地域	0.5
03-013	三ヶ日文化ホール	地域	0.6
14-081	三ヶ日第1分団	コミュニティ	0.8
10-015	三ヶ日総合福祉センター	地域	0.9



基本情報	リストNo	05-042	施設コード	00965	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	
	施設名	三ヶ日運動場管理棟、トイレ			施設	浜名区・北行政センター		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		スポーツを通じて、市民の心身の健全な発達をはかる。(浜松市運動広場条例第1条)						
		主な業務内容	資材保管、トイレ					
		主な利用者	市内外及び地域の住民、スポーツ団体					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか 周辺に利用できるトイレがないため、グラウンド利用者だけでなく、観光客等も利用する							
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測 グラウンド利用によって多少の変動はあるものの大きくは変わらない。							
	特記事項 —							
主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2023	—	のべ募集人員	—	参加者数	—
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
	事業②	—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
	事業③	—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
事業④	—	2023	—	—	—	—		
		2022	—	—	—	—		
		2021	—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設・設備の故障・老朽化により新規の利用者が増加せず、利用団体が固定化してきている。						
	対応策	利用団体のニーズをヒアリング等で把握し、施設の改修または用途変更、管理・運営方法の見直しを検討していく。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
統廃合		—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民生活導入	—							

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	8,663	8,990	10,005	1人当たりのコスト(円)	51	34	52	
	施設利用率(%)	43.8	51.3	49.1	1閉館日当たりのコスト(円)	5,827	6,047	6,730	
	1日当たり利用者(人)	114	176	128	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
参考	利用者 の 圏域 毎 の 方 向 性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
		<p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p>				<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>			
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
		2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
		<p>・当面適切な維持管理に努める。 ・利用状況を踏まえ、管理・運営方法を検討する。</p>							

リストNo	05-043	施設コード	00787	
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設			
施設名	高園ゲートボール場あずまや			
所在(町名・番地)	浜名区高園221			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男	
	施設	浜名区・まちづくり推進課	課長名 山本 佳弘	
設置根拠(法)	—			
条例	浜松市運動広場条例			
設置目的	施設利用者の休憩所として、また大会等の打合せ場所として活用			
主な利用者	施設利用者			
運営形態	指定管理者			
指定管理または包括管理委託等の期間	2024/04/01 ~			
管理者名	(公財)浜松市スポーツ協会グループ			
開館時間	5:00 ~ 21:00			
建物情報	総延床面積	13.24	土地面積 7,289.00	
	構造(主要建物)	木造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	-		
	建築年月日(主要建物)	1996/3/25		
経過年数(主要建物)	28	うち所有面積 7,289.00	うち借地面積 0.00	
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	989	—	989
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	989	—	—	989
特記事項	—			



項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	183	183	183
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	9	9	9
	物件費(借地利)	0	0	0
支出計(B)	192	192	192	
行政コスト(B-A)		192	192	192
収支前年比		100.00	100.00	72.73
(参考)指定管理料		591	591	591
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	56	196	374
	利用可能コマ数/年	5,760	5,744	5,744
	施設利用者数/年	280	905	1,556
	開館日数/年	360	359	359
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	202	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-022	浜北武道館	地域	0.4
05-021	サンライフ浜北	地域	0.4
同分類			
その他の分類			
11-008	発達医療総合福祉センター	市域	0.4
20-002	東部衛生工場	地域	0.6
03-036	ゆたか緑地集会所	生活	0.8
13-068	新堀団地	地域	1.1
08-069	北浜東幼稚園	生活	1.2
07-065	たつのごクラブ	生活	1.2
15-074	北浜東小学校	生活	1.2
13-066	高畑団地	地域	1.8



基本情報	リストNo	05-043	施設コード	00787	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	
	施設名	高茵ゲートボール場あずまや			施設	浜名区・まちづくり推進課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		施設利用者の休憩所として、また大会等の打合せ場所として活用						
		主な業務内容	休憩所、打合せ場所					
		主な利用者	施設利用者					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか							
	ゲートボール協会の解散により、利用者数が減少している。							
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測							
利用者の高齢化等により競技人口は減少しているが、今後も一定の利用者がありニーズは見込まれる。								
特記事項								
主要事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2023	—	—	のべ募集人員	参加者数	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
	事業②	—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
	事業③	—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
事業④	—	2023	—	—	—	—		
		2022	—	—	—	—		
		2021	—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の老朽化が進んでいる。						
	対応策	施設管理の通常点検において、早期に修繕箇所を発見し細かなメンテナンスを実施することにより、施設の機能を維持していく。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
統廃合		—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民生活導入	—							

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	14,502	14,502	14,502	1人当たりのコスト(円)	686	212	123	
	施設利用率(%)	1.0	3.4	6.5	1開館日当たりのコスト(円)	533	535	535	
	1日当たり利用者(人)	1	3	4	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
（縦軸）利用状況、前年収支比率等による評価					（縦軸）前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価				
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>					<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。							
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。</p> <p>更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。</p> <p>また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
施設の利用状況を整理し、施設のあり方を検討する。									



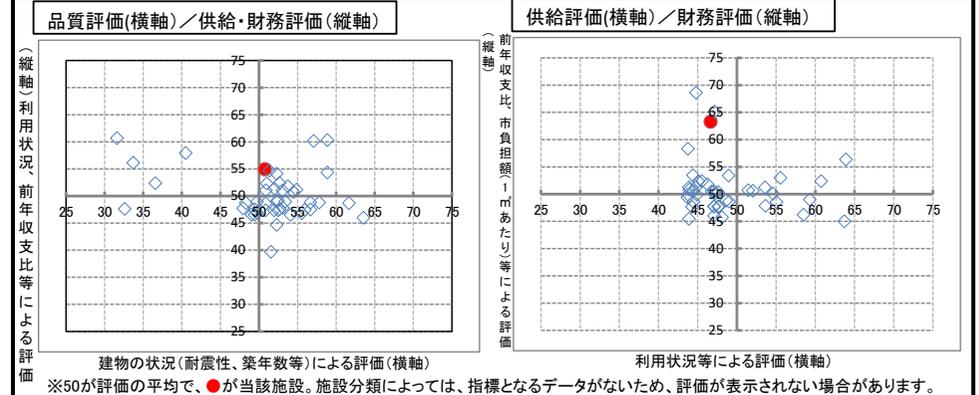
基本情報	リストNo	05-044	施設コード	01997	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	天竜庭球場トイレ			施設	天竜区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		市民の健康増進及び健全な余暇活動の促進を図るため、硬式テニス、ソフトテニスのできる場を提供し、市民スポーツの振興に寄与するため。					
		主な業務内容	施設利用許可、施設利用料金徴収、施設維持管理業務				
		主な利用者	テニス教室受講者や地元テニスクラブ。中学校の生徒				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。				
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	今後も利用者の確保が維持されていくと予想される。				
		特記事項	—				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業②		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	竣工後30年が経過しており、施設の経年劣化が見受けられる。					
	対応策	定期的な施設の点検により早期に故障箇所を発見、修繕することで、施設の機能を維持していく。また、改修計画を作成し、安定かつ持続的な施設運営を進める。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	515,450	489,230	-50	1人当たりのコスト(円)	959	860	0
	施設利用率(%)	33.3	36.6	36.6	1開館日当たりのコスト(円)	28,450	27,078	-3
	1日当たり利用者(人)	30	31	32	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
<ul style="list-style-type: none"> <li>・当面適切な維持管理に努める。</li> <li>・更新時には利用状況を踏まえ存廃について検討する。</li> </ul>								



基本情報	リストNo	05-045	施設コード	00547	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	上阿多古運動場器具庫			施設	天竜区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		スポーツを通じて、市民の心身の健全な発達を図るために設置する。					
		主な業務内容	施設使用許可、施設維持管理業務				
		主な利用者	市内及び地域の住民(個人、団体、スポーツ少年団等)				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		近年、一定の利用があり、需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		人口減、少子高齢化が進んでいるが健康志向の高まりから一定の利用は確保できる。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業②		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④	—	2023	—	—	—		
		2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	竣工後30年以上が経過しており、施設・備品の経年劣化が見受けられる。					
	対応策	定期的な施設・備品の点検により早期に故障箇所を発見、修繕することで、施設の機能を維持していく。また、改修計画を作成し、安定かつ持続的な施設運営を進める。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	2,155	7,500	1,621	1人当たりのコスト(円)	28	99	31
	施設利用率(%)	30.6	30.6	21.4	1開館日当たりのコスト(円)	347	1,212	262
	1日当たり利用者(人)	12	12	9	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—



参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。					
	利用用途別分類毎の方向性	これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。					
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
<ul style="list-style-type: none"> <li>・当面適切な維持管理に努める。</li> <li>・改修時には利用状況をふまえて存廃について検討する。</li> </ul>							

リストNo	05-046	施設コード	01490	
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設			
施設名	水窪グラウンド管理棟			
所在(町名・番地)	天竜区水窪町奥領家3386-1			
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男	
	施設	天竜区・まちづくり推進課	課長名 佐々木 豊	
設置根拠(法)	—			
条例	浜松市運動広場条例			
設置目的	スポーツを通じて、市民の心身の健全な発達を図るために設置する。			
主な利用者	市内及び地域の住民(個人、団体、スポーツ少年団等)			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	9:00～21:00			
建物情報	総延床面積	69.06	土地面積 7,323.00	
	構造(主要建物)	木造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	-		
	建築年月日(主要建物)	1991/3/25		
土地情報	うち所有面積	7,323.00		
	うち借地面積	0.00		
代表地目(現況地目)	雑種地			
用途地域	都市計画区域外			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	11,679	—	11,679
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	11,679	—	11,679
特記事項	—			



項目	2023	2022	2021	
収入(千円)	使用料・手数料	28	1	1
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	17	15	15
	収入計(A)	45	16	16
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	461	500	529
	維持補修費(修繕費)	0	0	990
	物件費(光熱水費)	153	145	144
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	614	645	1,663	
行政コスト(B-A)	569	629	1,647	
収支前年比	90.46	38.19	258.56	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	0	0	0	
利用状況	利用コマ数/年	551	493	497
	利用可能コマ数/年	2,160	2,154	2,154
	施設利用者数/年	4,493	3,868	4,800
	開館日数/年	360	359	359
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	132	0	—	

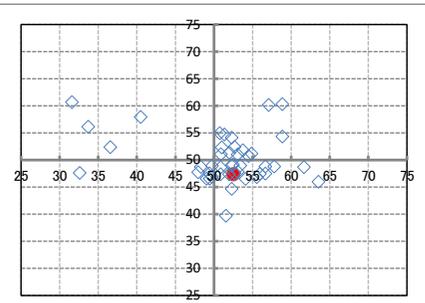
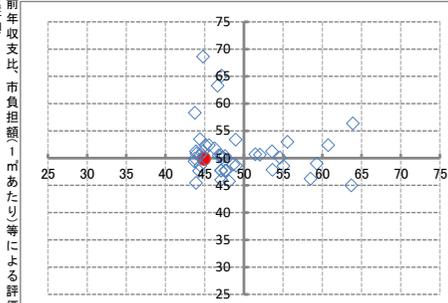
主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
	05-037	水窪小畑プール管理棟	コミュニティ	0.2		
	05-026	水窪総合体育館	地域	1.6		
	その他の分類	14-145	水窪第2分団第2部小畑詰所ほか2施設	コミュニティ	0.0	
14-027		天竜消防署水窪出張所	地域	0.3		
03-018		水窪文化会館	地域	0.4		
01-028		水窪支所	地域	0.4		
13-082		大原団地	地域	0.4		
04-055		水窪観光展示休憩所	小規模等	0.4		
02-009		水窪単身寮教職員住宅	地域	0.5		
13-070		つづじヶ丘団地	地域	0.6		
施設周辺地図情報						

基本情報	リストNo	05-046	施設コード	01490	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	
	施設名	水窪グラウンド管理棟			施設	天竜区・まちづくり推進課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		スポーツを通じて、市民の心身の健全な発達を図るために設置する。						
		主な業務内容	施設使用許可、施設使用料金徴収、施設維持管理業務					
		主な利用者	市内及び地域の住民(個人、団体、スポーツ少年団等)					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		近年、一定の利用があり、需要は確保されている。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		人口減、少子高齢化が進んでいるが健康志向の高まりから一定の利用は確保できる。					
	特記事項		—					
主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2023	—	のべ募集人員	—	参加者数	—
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
	事業②	—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
	事業③	—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
	事業④	—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
2021			—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	竣工後40年以上が経過しており、施設・備品の経年劣化が見受けられる。						
	対応策	定期的な施設・備品の点検により早期に故障箇所を発見、修繕することで、施設の機能を維持していく。また、改修計画を作成し、安定かつ持続的な施設運営を進める。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—				
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民生活導入	—							

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	8,239	9,108	23,849	1人当たりのコスト(円)	127	163	343
	施設利用率(%)	25.5	22.9	23.1	1開館日当たりのコスト(円)	1,581	1,752	4,588
	1日当たり利用者(人)	12	11	13	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
	<p>（縦軸）利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>（横軸）前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				<p>（縦軸）利用状況等による評価(横軸)</p> <p>（横軸）建築物の状況(耐震性、築年数等)による評価(縦軸)</p>			
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
施設の利用状況を整理し、運営のあり方を検討する。								



基本情報	リストNo	05-047	施設コード	02804	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	龍山総合運動場管理棟			施設	天竜区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		スポーツを通じて、市民の心身の健全な発達を図るために設置する。					
		主な業務内容	施設使用許可、施設維持管理業務				
		主な利用者	市内及び地域の住民(個人、団体、スポーツ少年団等)				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	近年、一定の利用があり、需要は確保されている。				
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	人口減、少子高齢化が進んでおり、今後需要が減少する可能性がある。				
		特記事項	—				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2023	—	のべ募集人員	参加者数	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業②		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	竣工後25年以上が経過しており、施設・設備の経年劣化が見受けられる。					
	対応策	定期的な施設・設備の点検により早期に故障箇所を発見、修繕することで、施設の機能を維持していく。また、改修計画を作成し、安定かつ持続的な施設運営を進める。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	46,011	48,466	49,028	1人当たりのコスト(円)	1,434	1,658	2,437
	施設利用率(%)	3.3	3.0	5.0	1開館日当たりのコスト(円)	7,497	7,919	8,011
	1日当たり利用者(人)	5	5	3	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
		品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)					
個別方針								
	<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用者の圏域毎の方向性 休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p>					
	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
	施設の利用状況を整理し、運営のあり方を検討する。							